

まちづくりの目標	2. 未来を担う子どもたちを育むまち	主担当課	こども課・子育て支援総合センター
小分野	2 1 2 子ども・子育て支援	関係課	こどもサポートセンター・教育指導課

1. 第5次総合計画後期基本計画の成果と課題

	小分野	現状と課題	4年後のまち	指標	4年後のまちに向けて 実現できた主な成果	4年後のまちに向けて 残した主な課題												
第5次生駒市総合計画後期基本計画	212 保育サービス	<p>共働き世帯やひとり親の家庭にとって保育サービスの充実、仕事と子育てを両立させるため、非常に重要であり、保育時間の延長など保護者からのニーズも多様化しています。</p> <p>本市では、待機児童の解消対策として平成20年2月以降に8園の私立保育所が新たに開所し、884名の定数が増加しましたが、待機児童問題の解消はできていません。また、一時預かり、延長保育、休日保育や病児・病後児保育の実施など多様なニーズに対応した保育サービスの充実が求められています。</p> <p>学童保育についても快適な保育環境を確保するため、学童保育施設の整備や指導員の資質の向上を図っていく必要があります。</p>	<p>今後も、仕事と子育てが両立できる環境を整備していくため、保護者のニーズを把握していくとともに、地域や幼稚園・学校との連携を強化し、効率的で効果的な保育サービスを行っていく必要があります。</p>	① 子どもの安全が確保され、子育てと仕事を両立させたい家庭やひとり親家庭が安心して就労できる環境が整えられている。	<p>① 保育所待機児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th>目指す値</th> <th rowspan="2">達成状況</th> </tr> <tr> <th>H21</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>53</td> <td>65</td> <td>0</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>	実績		目指す値	達成状況	H21	H29	H30	53	65	0	×	<ul style="list-style-type: none"> ・南こども園、たかやまこども園、認定こども園生駒幼稚園開園 ・私立保育所7園開園（うち、事業所内保育所2園、小規模保育所4園） ・大規模学童保育施設の分割整備（真弓学童、生駒学童、あすか野学童、桜ヶ丘学童） 	<ul style="list-style-type: none"> ・待機児童解消に向けて保育所の新設に取り組んできたが、それ以上に保育を必要とする家庭が増加し、待機児童解消には至らなかった。 ・小規模保育所の整備に取り組んできたが、適した面積を有する空き店舗等が駅前などニーズの高い地域には少ない。
				実績		目指す値	達成状況											
H21	H29	H30																
53	65	0	×															
② 保育サービスが充実し、必要なときに必要なサービスが受けられている。	<p>② 一時預かり保育の延べ利用児童数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th>目指す値</th> <th rowspan="2">達成状況</th> </tr> <tr> <th>H21</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,956</td> <td>13,943</td> <td>7,100</td> <td>◎</td> </tr> </tbody> </table>	実績		目指す値	達成状況	H21	H29	H30	2,956	13,943	7,100	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育（24園）、一時預かり保育（8園）、休日保育（1園）、病児保育（1園）、病後児保育（1園）、体調不良児対応型病後児保育（7園） 					
実績		目指す値	達成状況															
H21	H29	H30																
2,956	13,943	7,100	◎															
	213 子育て支援	<p>核家族が増え、地域とのつながりの希薄化や、子育てする人の周りの理解・協力が不十分なことから、孤独な子育てによる悩みやストレス、不安が生じ、子どもの人権侵害である虐待も増加しています。</p> <p>一方、子育てと仕事を両立していく家庭やひとり親家庭が増え、社会的にワークライフバランスが重要視されています。</p> <p>本市では、子育て支援の拠点として、子育て支援総合センター等を設置し、子育て相談、ファミリー・サポート事業等を行っています。市立幼稚園では預かり保育も実施していますが、こうした教育面での子育て支援のニーズも高まっています。</p>	<p>今後は、さらに子育て支援拠点やサービスを充実させ、必要な時に必要なサービスを利用できるようにしていくことが課題となっています。また、広く子育てボランティアを募るなど、市民参加による取組を充実させ、地域全体で子育てしている家庭を支え合い、子どもの安全や人権を守る体制が必要です。</p> <p>また、子どもが被害者となる犯罪・事故が増加しており、関係機関・団体・地域などの連携が必要です。</p>	① 地域や社会が保護者に寄り添い、親の成長を支援することにより、子どもより良い育ちを実現している。	<p>① ファミリー・サポート事業の利用件数（件）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th>目指す値</th> <th rowspan="2">達成状況</th> </tr> <tr> <th>H21</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,222</td> <td>2,767</td> <td>2,700</td> <td>◎</td> </tr> </tbody> </table>	実績		目指す値	達成状況	H21	H29	H30	1,222	2,767	2,700	◎	<p>【子育てサークルへの支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てサークルのネットワークであるいこま育児ネットの企画会・交流会の開催支援やアドバイス、育児フォーラムの開催協力、行事の広報紙への掲載支援、育児サークルへの出前保育を実施した。 <p>【ファミリーサポート事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流会、出張登録会を開催し、会員の確保に努めた。また、人材育成のためのスキルアップ講座を開催した。 <p>【子育て相談・情報提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひろば事業や子育て支援拠点において各種相談や情報提供を行った。 <p>【ボランティア】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援ボランティア養成講座を開催し修了者に託児ボランティア活動や、子育て支援ボランティア団体への加入を啓発した。 <p>【子育て支援総合センター整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北部地区に地域子育て支援拠点として「はばたきみつき」を開設した。 <p>【ICTによる情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子版親子手帳でひろば事業や赤ちゃんの駅など子育て支援総合センター事業のお知らせ配信を行った。また、各事業の申し込みをHPから行えるようにした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援拠点やサービスの充実 ・ボランティア（市民）による取組の充実
実績		目指す値	達成状況															
H21	H29	H30																
1,222	2,767	2,700	◎															

				<p>② 家庭、学校、地域、関係機関が連携し、子どもと子育ての環境を守ることにより、子育て家庭が安全に安心して暮らしている。</p>	<p>② 地域子育て支援拠点の利用者数(人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目指す値</th> <th>達成状況</th> </tr> <tr> <th>H21</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17,467</td> <td>35,024</td> <td>31,000</td> <td></td> <td>◎</td> </tr> </tbody> </table>	実績		目指す値		達成状況	H21	H29	H30			17,467	35,024	31,000		◎	<p>【相談事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・18歳未満の児童について、育児に関する相談等こどもの発達や家庭のさまざまな問題の相談を臨床心理士や社会福祉士の資格をもつ家庭相談員が対応した。 ・来所相談以外に「ゆう子育て相談ダイヤル」による電話相談も実施した。また、家庭相談員には、さまざまな相談への対応などの研修を受講させ、スキルアップにも努めた。 <p>【パパのための子育てイベント開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「パパセミナー」、「パパひろば」を開催。また、父親向けのトリプルP講座を夜間開催した。 <p>【子育て応援パンフレットの作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファミリーサポートや各事業についてのパンフレットを作成し、他課の協力を得ながら配布して子育て支援事業の周知啓発に努めた。また、子育て支援総合センターの周知のためのリーフレットを作成した。 <p>【要保護児童対策地域協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の各機関と連携を深め児童虐待の防止及び早期発見、発生予防に努めた。 <p>【児童虐待等防止事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CAPワークショップ開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待予防事業の充実 														
実績		目指す値		達成状況																																
H21	H29	H30																																		
17,467	35,024	31,000		◎																																
<p>221 幼稚園教育</p>	<p>本市には、現在 9 市立幼稚園と 4 私立幼稚園があります。核家族化や共働き世帯の増加など子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しており、多様化する保護者のニーズに対応するとともに、幼児一人ひとりの発達の特性を活かした教育が重要です。</p> <p>本市では、市立幼稚園で 3 歳児保育希望者の全員受入れや預かり保育、幼小中連携事業などを行っています。また、こども園開設に向けて取組を進めています。</p>	<p>今後は、学校評議員会等を活用した学校評価の充実や、幼稚園・保育園・学校・地域が連携できる開かれた園づくりが必要です。スクールボランティアが積極的な支援活動を行えるよう、各幼稚園でその仕組みを発展させる工夫が必要となっています。</p>	<p>① 幼稚園、保育園、学校、家庭及び地域の連携のもと、幼児一人ひとりの発達の特性を活かした就学前教育が進んでいる。</p> <p>② 幼児たちがのびのびと学び育つ安全・安心な環境が整えられている。</p>	<p>① 幼稚園と小・中学校との連携事業数(件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目指す値</th> <th>達成状況</th> </tr> <tr> <th>H21</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>36</td> <td>117</td> <td>113</td> <td></td> <td>◎</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 市立幼稚園の耐震化率(%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目指す値</th> <th>達成状況</th> </tr> <tr> <th>H21</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>35</td> <td>90</td> <td>100</td> <td></td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	実績		目指す値		達成状況	H21	H29	H30			36	117	113		◎	実績		目指す値		達成状況	H21	H29	H30			35	90	100		○	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児期の教育と小学校教育の育ちをつなぐ幼小接続事業のモデル地域として、壱分小学校、壱分幼稚園、いちぶちどり保育園が接続期のカリキュラム開発に取り組んだ。 ・幼稚園と小学校の間での職員連絡会、幼稚園と保育所の間での研修会や園内教育研究会で積極的に意見交換を行った。 ・南幼稚園は、みなみ保育園と施設を一体利用する形で南こども園となった。 ・高山幼稚園は閉園し、北倭保育園がその役割を担う形でたかやまこども園が開園した。 ・生駒幼稚園は、多様化する保護者のニーズに応えるため、幼稚園型認定こども園へ移行した。 <ul style="list-style-type: none"> ・全ての建物について耐震化を図った。 ・定期的に施設の安全点検を行い、危険個所の改修に取り組んだ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国が取組を進める建物の長寿命化に向け、施設整備計画の策定が必要である。
実績		目指す値		達成状況																																
H21	H29	H30																																		
36	117	113		◎																																
実績		目指す値		達成状況																																
H21	H29	H30																																		
35	90	100		○																																

2. 第6次総合計画（原案骨子）

第6次総合計画（原案）					
現状と今後5年間の展望	今後5年間の主な課題	5年後のまち (2024年3月末)	指標（複数候補）	行政の5年間の主な取組	具体的な事業
<p>・共働き世帯の増加と保護者ニーズの多様化</p> <p>・少子化の進行と保育所ニーズの増加による幼稚園児数の減少</p> <p>・保育所及び幼稚園施設の老朽化</p>	<p>①少子化の進行を見据えた保育施設の整備と保育士確保に取り組むことにより、待機児童を解消する必要がある。</p> <p>②幼稚園の預かり保育の長時間化・通年化やこども園化も含めた保育機能の付加について検討する必要がある。</p>	<p>【保育サービス】</p> <p>①子どもの安全が確保され、子育てと仕事を両立させたい家庭やひとり親家庭が安心して就労できる環境が整えられている。</p>	<p>①保育所待機児童数（こども課）</p>	<p>① 1 待機児童解消に向けて、小規模保育事業や企業主導型保育事業を推進するとともに、私立保育所とも連携を図り、保育士確保に取り組めます。（こども課）</p> <p>① 2 保育所、幼稚園、認定こども園及び小学校の交流、連携を図ります。（こども課・教育指導課）</p> <p>① 3 保育所及び認定こども園園舎の長寿命化も視野に入れた施設の老朽化対策を図ります。（こども課）</p> <p>① 4 保育所と地域のふれあい事業へのボランティア参加の啓発や情報提供など、保育所と地域との積極的な交流を実施します。（こども課）</p> <p>① 5 保護者のニーズに合わせた延長保育、一時預かり保育、休日保育、病児・病後児保育を実施するとともに、さらなる保育サービスの充実に向けての検討を行います。（こども課）</p> <p>① 6 学童保育児童の安全確保や地域行事参加への協力を得るため、地域住民への学童保育制度の周知を図ります。（こども課）</p>	<p>① 1 駅前空き店舗等を利用した小規模保育事業の推進（こども課）</p> <p>企業が整備する企業主導型保育事業の推進（こども課）</p> <p>潜在保育士等の確保のための「資格をいかそう！相談会」の実施（こども課）</p> <p>① 2 幼児期の教育と小学校教育の育ちをつなぐ幼小接続事業（こども課・教育指導課）</p> <p>① 3 保育所及び認定こども園園舎の施設整備事業（こども課）</p> <p>① 4 はとぼぼ公園清掃事業（こども課）</p> <p>公私立保育所の園庭開放（こども課）</p> <p>① 5 特別保育実施事業（こども課）</p> <p>① 6 民生児童委員との連携事業（こども課）</p>
		<p>【幼稚園教育】</p> <p>②就学前教育の充実と幼稚園の長時間預かり又はこども園化が進んでいる。</p>	<p>②預かり保育利用園児数（こども課）</p>	<p>② 1 預かり保育について、多様化する保護者ニーズも踏まえ、長時間化、現在は実施していない水曜日の実施及び通年化について検討します。（こども課）</p> <p>② 2 幼稚園として存続させる園と幼稚園型認定こども園への移行を進める園など、地域での幼稚園ニーズや園児数の推移等を勘案しながらこども園化を検討します。（こども課）</p> <p>② 3 就学前教育の充実を図るため、幼稚園と地域、保育所、認定こども園及び学校との交流、連携を図ります。（こども課・教育指導課）</p> <p>② 4 幼稚園園舎の長寿命化も視野に入れた施設の老朽化対策を図ります。（こども課）</p>	<p>② 1 市立幼稚園における預かり保育（こども課）</p> <p>② 2 生駒市子ども・子育て会議（こども課）</p> <p>生駒市学校教育のあり方検討委員会（こども課）</p> <p>② 3 幼児期の教育と小学校教育の育ちをつなぐ幼小接続事業（こども課・教育指導課）</p> <p>生駒市幼稚園教育研究会（こども課）</p> <p>保幼小中交流学习会（こども課・教育指導課）</p> <p>② 4 幼稚園園舎の施設整備事業（こども課）</p>
<p>・子育て世代の保護者が孤立せず、子どもたちが安心して成長できるよう、悩みを共有・共感・相談できる場や、子育てを地域で支え合うためのコミュニティを構築する。</p>	<p>③子育ての孤立化の防止と地域で支え合う子育ての推進</p>	<p>【子育て支援】</p> <p>③地域や社会が保護者に寄り添い、親の成長を支援することにより、子どものより良い育ちを実現している。</p>	<p>③ 1 市直営拠点（みっきランド・はばたきみっき）利用者数（子育て支援総合センター）</p> <p>③ 2 ファミリーサポート事業利用件数（子育て支援総合センター）</p> <p>③ 3 養育支援利用者数（こどもサポートセンター）</p>	<p>③ 1 子どもたちが安心して成長できるよう、地域子育て支援拠点事業及びファミリーサポート事業、養育支援訪問事業等を一体的に提供することで、子育て支援体制の充実を図ります。（子育て支援総合センター、こどもサポートセンター）</p>	<p>③ 1 みっきランド・はばたきみっきの地域子育て支援事業の運営（子育て支援総合センター）</p> <p>ファミリーサポート事業（子育て支援総合センター）</p> <p>養育支援訪問事業（こどもサポートセンター）</p>

3. 庁内連携、市民等との協創のアイデア等

5年後のまち (2024年3月末)	課題解決のために 必要な庁内連携	課題解決のために必要な市民・事業者に 果たしてもらいたい役割	課題解決のために取り組みたい「協創」のアイデア			
			市民と	地域と	事業者・NPO等と	他の行政機関等と
【保育サービス】 ①子どもの安全が確保され、子育てと仕事を両立させたい家庭やひとり親家庭が安心して就労できる環境が整えられている。	<ul style="list-style-type: none"> ・保育の充実と潜在保育士の雇用促進を図るために、商工観光課と子育て女性への就業支援について連携する。 	[市民] <ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップの参加やアンケートの回答などで、子育て支援施策への意見や要望を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士を確保するために、市民と潜在保育士の発掘に取り組む。 ・学童保育充実のために、市民と保護者会活動等の学童保育行事を活発に行う。 ・課題の整理や解決のために、市民とワークショップやアンケートを実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの成長と安全確保のために、地域と保育所や学童保育所との交流会を積極的に実施する。 ・課題の整理や解決のために、地域とワークショップやアンケートを実施する。 ・学童保育児童の安全確保のために、地域と登下校時の見守り支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育の充実を図るために、事業者・NPO等と少子化の進行を見据えながら、保護者のニーズに合った保育所整備を行う。 ・課題の整理や解決のために、事業者・NPO等とワークショップやアンケートを実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士確保、保育士の資質・能力の向上のために、奈良県と連携を図る。
【幼稚園教育】 ②就学前教育の充実と幼稚園の長時間預かり又はこども園化が進んでいる。			<ul style="list-style-type: none"> ・就学前教育の充実のために、市民と幼稚園教育に関わる機会を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域での幼稚園の役割を検討するために、地域と情報を共有する。 ・幼稚園教育に関心を持っていただき、就学前教育を充実させるために、地域とボランティア活動などに取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前教育の充実のために、事業者・NPO等と体験学習など学習の機会・場の企画及び提供を行う。 	
【子育て支援】 ③地域や社会が保護者に寄り添い、親の成長を支援することにより、子どものより良い育ちを実現している。	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの健やかな成長・発達・自立のために保護者ごと支えるという視点から健康課やこども課と連携する。 	[市民] <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアやサポート等の援助をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・孤立した子育てを防ぐために、声かけをするなどして、市民と身近にいる子育て親子が交流をはかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援の輪を広げるために、地域と地域内で子育て親子との交流ができる場を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援事業の充実のためにNPO等と連携協力し、講座やひろばを開催する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外出しやすい環境づくりのために奈良県と連携し子育て支援事業のPR活動をする。